参加者募集

平成22年度　第２回
生物の棲みやすい川づくりを考える会
（人や魚等）

「生物が棲みやすい川づくりを考える会」は、遠賀川をより良い環境に改善し、多くの生物達が棲めるようにするために必要となる取り組みについて、地域の方々と一緒に考え、実現していくことを目的に開催しています。

開催日時　平成 23 年 3 月 6 日（日）10:00～12:00

集合場所　遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）メダカホール

参加条件　どなたでも参加できます。

申し込み方法　裏面の申し込み先まで、電話か FAX で申し込み下さい。

※当日受付も可能ですが、人数把握のため事前申し込みにご協力下さい

開催会場案内図

今年度の予定

現在、東勘六橋上流の下境第二排水樋管において、昨年皆さんから意見を伺いながら検討してきた水路の改修工事を進めています。今年度は、工事の状況を確認しながら、水路が完成する春に水路を遡上してくる生物について皆さんと勉強していきたいと考えています。

テーマ「水路の完成を実感し、ネットワークがつながることで上ってくる生物について知ろう」

改修した水路を利用する生物やその確認方法を勉強する

３月までのスケジュール

第1回（2/11 開催）
現場見学会を開催しました。
（雨の中、多数ご参加ありがとうございます）

第2回（今回開催）
改良された水路の効果を把握するための調査の解説書であるポケットブックを作ります。

今回みんなですること

☆ポケットブックを作ろう。
ポケットブックの内容を皆さんで考えましょう。
- ・水路の利活用を考えて、誰向けに作るか？
- ・どのような項目を記入するのか？
- ・説明して欲しい項目は？

皆さんの意見を盛り込んで完成させましょう。

☆調査の勉強しよう。
調査における注意点や調査道具の使い方等実演をします。

2/11 に開催した現地見学会の様子です。

● 問 い 合 せ 先 ●

国土交通省　九州地方整備局　遠賀川河川事務所　河川環境課　担当：松永，永田
〒822-0013　福岡県直方市溝堀１丁目１－１
TEL：0949-22-1830（代）／ FAX：0949-22-1834

平成 22 年度 第 2 回 生物の棲みやすい川づくりを考える会

日頃より河川行政にご協力頂きましてありがとうございます。
平成 22 年度 第 2 回生物（人や魚等）の棲みやすい川づくりを考える会を開催いたします。

日　　時　平成２３年３月６日（日）受付９：30～　開会 10：00～
【 10：00 までには集合下さい 】

集合場所　遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）（表面の開催会場案内図参照）
車でお越しの際は、遠賀川河川事務所の駐車場をご利用下さい。

当日の準備　室内で話し合います。特に準備はありません。

参加条件　どなたでも参加できます。

申し込み方法　下記の申し込み先へ電話か FAX で申し込み下さい。
（当日受付も可能ですが、人数把握のため事前申し込みにご協力下さい）

皆さんのご参加をお待ちしております ☺

ＦＡＸでの申し込みは、以下の枠内に必要事項をお書き下さい。

ご記入欄		
フリガナ	**年齢**	**性別**
お名前　ご連絡先（電話）（　　）	**歳**	**男 ・ 女**
フリガナ	**年齢**	**性別**
お名前　ご連絡先（電話）（　　）	**歳**	**男 ・ 女**
フリガナ	**年齢**	**性別**
お名前　ご連絡先（電話）（　　）	**歳**	**男 ・ 女**

★申し込み先 ↓
株式会社　建設技術研究所　環境・都市部　：和泉、田中、鈴木、足立
TEL 092-714-6589　FAX 092-715-4325

平成 22 年度
発行　：平成 23年2月

生物の棲みやすい川づくりを考える会

● ワークショップ ニュース ● No.1 ●

平成23年2月11日（金・祝）10:00～　遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）において、今年度１回目の「生物が棲みやすい川づくりを考える会」を開催しました。

小雨の中での開催となりましたが、12名の方にご参加頂いて、現地見学会を行いました。

今年度のワークショップについて

テーマ：

水路の完成を実感し、ネットワークがつながることで戻ってくる生物について知ろう

改修した水路で確認できると良い生物やその確認方法を勉強する

今年度のワークショップ開催予定

第1回	平成23年2月11日（金・祝）10:00 ～ 12:00	今回実施
第2回	平成23年3月6日（日）10:00 ～ 12:00	予定

今年度のワークショップでは、上記のテーマで２回の開催を予定しています。

水路の工事は、今年の3月に完成予定で、彦山川と田んぼの水路のネットワークがつながります。今年度は、水路の工事状況を現地で実際に確認しながら、水路ができることによる効果（実際にどれだけ魚がのぼってくるか等）を今後どのように把握して、評価していくかを考えていきます。

第１回ワークショップではこんなことをしました

現地見学会

現地見学会の前に、今までの経緯をおさらいして、工事の進捗状況の説明がありました。今年の3月には完成する予定なので、梅雨時期にはたくさんの魚が産卵等でのぼってくるのではないでしょうか。楽しみですね。

（今回の現地見学会の詳細は裏面に掲載しています）

今までの振り返り

工事の進捗状況の説明

プログラム

1. 開会挨拶
2. 今年度のスケジュールと本日のプログラム
3. 今までの振り返り
   ・整備内容のおさらいや今までに検討した結果の振り返り
4. 工事の進捗状況の説明
   ～ 現場へ移動 ～
5. 現地見学
6. 全体意見交換
   ・今後の関わり方について（効果の確認など）
7. 次回の予定

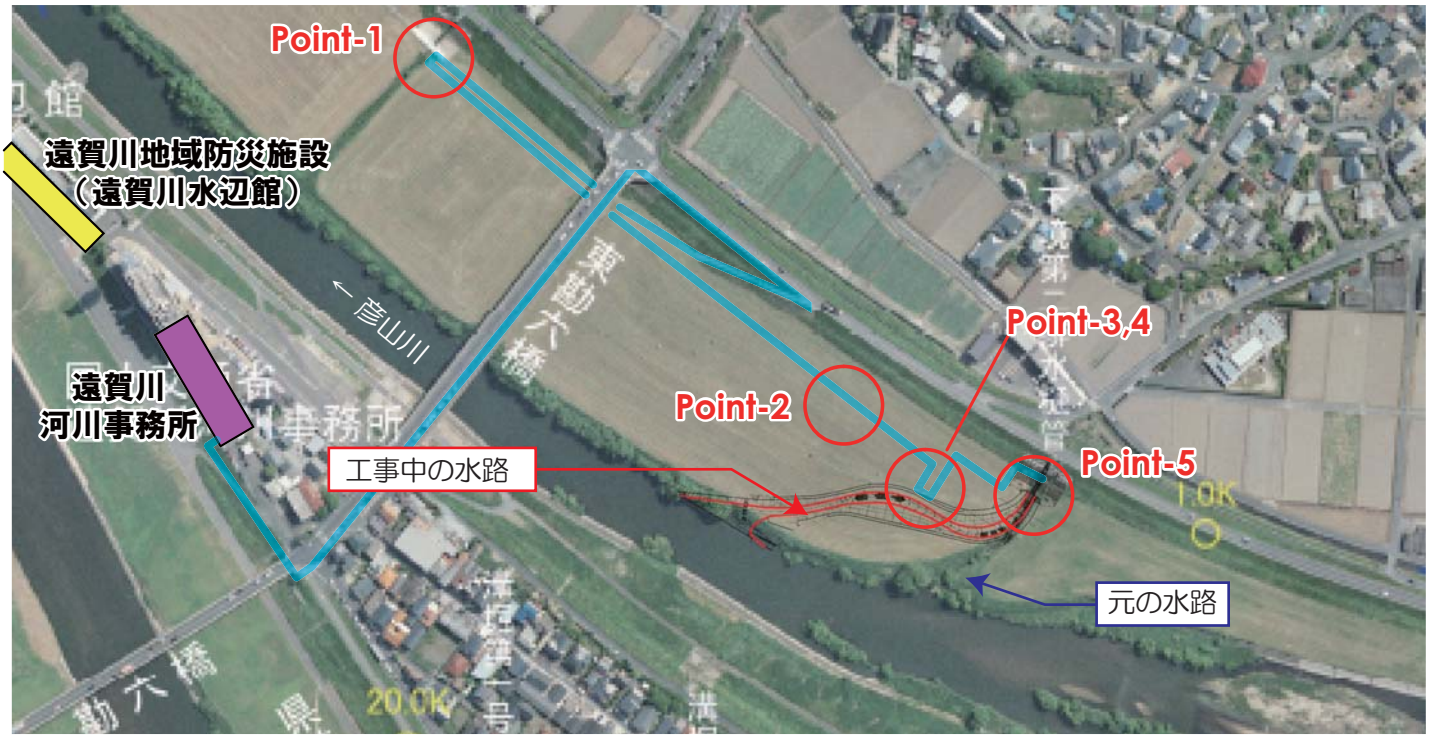
次回の予告

この水路の改修目的の1つである「魚が水路をのぼってくる」、「水路が生きものにとって利用しやすくなる」という効果を、今後皆さんと一緒に調べていきたいと考えています。

今回のワークショップの最後に、調査に必要なこと等がまとめられたポケットブック『川や田んぼの生きものを調べよう(素案)』を皆さんにお配りしました。次回のワークショップは、その中身について皆さんと一緒に考えて完成させていく予定です。次回も皆様のご参加をお待ちしています。

▶ポケットブック

現地見学の結果



Point-1 第一排水樋管の前

下境第二排水樋管の改修前の状況を思い出して頂くために第一排水樋管を見ました。
三 面張りのコンクリート水路で段差があります。改修前はこのような感じだったかな？

Point-2 土の仮置き場

工事現場の概略説明がありました。この現場は、地表面から約1 m の深さから砂の層と地下水が出てきました。砂を掘るとすぐ崩れるため、水路を掘るのが非常に大変で、苦労したようです。

Point-3 ブロックの施工中

水路の下流部には、ブロックと石積みを施工している所があります。水路が蛇行しているためブロックと石積みを使い分けているようです。
「彦山川の洪水時の流れで水路が壊れないか？」と専門的な質問もありました。複雑な流れになる所は、より安全性を高くして設計をしているようです。

Point-4 ストーンネット置き場

ネットに固定された石(ストーンネット)が多数置かれていました。「どのようにくっつけているの？」と多くの方から質問がありました。これはアンカーでネットと石を固定しているそうです。
40 年位は大丈夫なようです。

Point-5 石を組んで落差を施工中

樋門の上から石を組んでいるところを見学しました。
当日は、石組みに詳しい福留脩文先生が石組みの指導をしていました。石の形を見ながら水の流れで壊れないように組み上げていました。
この段差を魚が飛び越えていくことになります！

お問い合せ先　国土交通省　九州地方整備局　遠賀川河川事務所　河川環境課
〒822-0013　福岡県直方市溝堀１丁目１－１　　担当　：　松永，永田
TEL：0949-22-1830（代）／　FAX：0949-22-1834